

平成26年度 事業報告書

平成26年4月1日 から 平成27年3月31日 まで

特定非営利活動法人若年認知症交流会小さな旅人たちの会

1. 事業実施の成果

若年性認知症の本人・家族が前向きに生活を送れるよう「交流の場づくり」、「リフレッシュするための旅行支援」を軸として活動した。平成26年度中、新たな交流の場づくりとして、月2回のサロン活動を開始した。

また、地域の理解と支援の輪を広げるため、講演会の開催、広報誌の発行などの事業に取り組んだ。

(1) 軸となる交流活動

① 本人・家族が集い、交流する場の確保

ア. 月例交流会

日 時：毎月第2土曜日14時～17時（10月、3月は旅行会として実施）

実施場所：マイルドハート高円寺、中野区立商工会館（1月）、
中野区医師会館（2月）

対象者：若年性認知症の本人、家族等

内 容：日頃のことを気軽に話し合える交流会を基本コンセプトとし、前半は、参加者全員で一緒に楽しめるイベントやミニ講演会等の実施、後半は本人と家族の二手に分かれ、本人は運動や音楽、創作活動などを楽しむ時間、家族は専門職を交えた情報交換・相談の時間という内容で構成する。

実 績：参加者は本人・家族、支援者含めて各回30数人（平成26年度、10回334人参加）。平成26年度に新たに参加し会員となった本人・家族5組（平成27年4月まで）

イ. 手作りサロン（新規）

日 時：毎月第1, 第3土曜日11時～15時

実施場所：ちいたび会事務所

対象者：若年性認知症の本人、家族等

内 容：身近な地域で気軽に立ち寄り継続して通える場として、交流会に加えて平成26年7月より創設した。気軽にお茶を飲み集える場というコンセプトで、家族参加者は情報交換をしながらビーズ細工のアクセサリーづくりや交流会の準備作業等に取り組み、本人参加者は、買い出しや家族の作業の手伝いなどをして過ごしている。天気の良い日には外出することもある。

実 績：平成26年7月5日に第1回開催、以降平成27年3月21日までに通算14回実施。
延参加人数145人 平均各回参加人数 10.4名

② リフレッシュするための旅行支援

本人・家族が非日常の時間を楽しみ、気持ちをリフレッシュするための機会として、会員を対象とする旅行会を開催した。

ア. 定期旅行会

秋に泊りがけの旅行会と春に日帰りにそれぞれ年一回出かける。（日帰りであれば参加できるという声もあるため宿泊と日帰りを組み合わせている。）

実績：

・泊りがけ

10月11日、12日に埼玉県秩父市に出かけた。ピザづくり、グランドゴルフに挑戦。秩父吉田の龍勢まつりでは、ちいたび会の龍勢（手作りロケット）を打ち上げた。温泉、懇親会、バス車内での歌合戦などみんなで楽しんだ。25名参加

・日帰り

3月14日、静岡市へいちご狩り、動物園見学に出かけた。いちご狩りは去年の佐野市に引き続きの実施。今回は石垣いちご。とてもたくさん食べた人も。最近リニューアルした日本平動物園では、間近で泳ぐホッキョクグマを見たり、みんなで弁当を食べたりして楽しんだ。33名参加

イ. はみ出し企画

会員発案による随時の旅行機会づくりを行った。

実績：

・はみ出し企画その1～5、おためし旅行第2回

はみ出し企画＝巨大ホームセンター買い物ツアーin瑞穂、田植えin佐野、
ほたる観賞in青梅、バーベキューin軍畑、稲刈りin佐野
おためし旅行＝満天の星と温泉ツアーin群馬県高山温泉

(2) 地域の理解と支援の輪を広げるための活動

① 講演会の開催

若年性認知症に係わる当事者と周囲の人たちが、若年性認知症を正しく理解し、ともに考えてもらうための時間を創出するための機会として講演会を企画した。

平成26年度の講演会では、若年性認知症の特徴の一つである、診断後の空白期間に関する課題を取り上げ、基調講演のメインテーマとして設定した。

◇若年性認知症の理解と支援の輪づくり講演会2014

開催：平成26年11月16日（日曜日）午後2時開演

会場：中野サンプラザ研修室（中野区中野4-1-1 7階 研修室10）

第一部：基調講演「若年性認知症と診断後の空白期間」

講師：駒井由起子（NPO法人いきいき福祉ネットワークセンター理事長）

第二部：シンポジウム「地域での家族会活動への期待と可能性」

座長：高橋正彦（かわさき記念病院診療部長）、パネラー：牧野史子（NPO法人介護者サポートネットワークセンター・アラジン理事長）、駒井由起子、
中大路静世（家族介護者の集い・さぎ草の会代表）、石井智子（介護家族）

実績：参加者90名

② 会報誌の発行

活動の様子や関連情報を伝えるとともに地域の理解の輪を広げるため、会報誌「ちいたび」を定期発行した。

発行頻度：毎月の月末に発行（計12号発行 通算18号）

主な内容：経過報告（交流会の様子、その他活動報告）や今後予定のほか、先駆的な若年性認知症支援サービスの訪問記など他団体との連携強化を狙いとした特集などを組んだ。

配布先等：会員65、関連機関等115（公的相談機関、医師会、他家族会等）また、インターネット媒体を活用した情報発信（HP、Facebook等）をあわせて実施した。

③ その他の取り組み

地域理解を促進し、認知症になっても普通に暮らせる地域づくりを実現するため、以下の観点に立ち、取り組みを進めた。主な取り組みは以下のとおり。

〈観点1〉地域の理解促進

ちいたび会事務所前に設置した掲示板による広報（本会及び他家族会の活動案

内)、講演会・セミナーでの講演講師（東京都小規模多機能型居宅介護協議会、ピア
 ところ）、中野区主催NPOパネル展への出展

〈観点2〉連携した地域づくり

地域で活動する他家族会の見学（東山すずらんの会、さぎ草の会）、家族会・交流
 会の地域での横の連携づくりの働きかけなど

〈観点3〉行政、関係機関との協働

中野区長への訪問（活動状況の報告と要望書の提出）、地域包括支援センターとの
 連携、先駆的に取り組む若年性認知症デイサービス施設等の見学・交流（若年認知症
 社会参加支援センター「ジョイント」訪問、なぎさ和楽苑セミナー参加、デイホーム
 太子堂「ともに」交流）など

〈観点4〉次につながる活動づくり

学生（東洋大学）の会活動への参加、講演会開催のPR協力（杉並区区報、中野法人
 会、中野区医師会、中野区社会福祉協議会）、地域ミニコミ誌「おこのみつくす」掲
 載など

2 事業の実施に関する事項（平成26年4月1日～平成27年3月31日）

(1) 特定非営利活動に係る事業

| 定款の事業名 | 事業内容 | 実施日時 | 実施場所 | 従事者の人数 | 受益対象者の範囲及び実施人数 | 支出額 |
|-----------------|--|------------------------------|-------------|--------------------|----------------------|----------|
| 若年認知症家族交流会事業 | 本人、家族を対象とした交流会等を定期開催する。あわせて定期旅行会を実施する。 | | | | | |
| | 1) 本人・家族交流会 | 4月～3月 毎月1回 (10月、3月を除く) | マイルドハート高円寺他 | 10回 各回 10人 | 若年性認知症の本人・家族 334人 | ¥463,760 |
| | 2) 手作業サロン事業（新規） | 7月～3月 毎月2回 | ちいたび会事務所 | 14回 各回 3人 | 本人・家族 145人 | ¥531,609 |
| | 2) リフレッシュ旅行会 | 10月 一泊二日 | 埼玉県秩父市 | 15人 | 本人・家族 25人 | ¥857,687 |
| | | 3月 日帰り | 静岡県静岡市 | 15人 | 本人・家族 33人 | |
| 3) 会報誌の発行 | 毎月発行 | — | 2人 | 関係機関及び会員 各号180通 | ¥391,475 | |
| 若年認知症に係る理解促進事業 | 講演会や相談会を開催する。 | 7月 | 中野サンプラザ研修室 | 20人 | 一般市民、関係機関 90人 | ¥488,182 |
| 介護、旅行に係る人材育成事業 | 介護サポーター活動などを通じ学生等の人材育成を行う。 | 7月～3月の毎月（交流会、旅行会にて） | マイルドハート高円寺他 | 4人 (理事) | 大学生 各回4人 | ¥0 |
| 旅行を通じた心の余裕づくり事業 | 本人・家族のニーズに応える旅行を随時企画する。また、家族、他団体等の旅行支援を行う。 | — | — | — | — | 実施見送り |

| | | | | | | |
|----------|------------------------------------|---|---|---|---|-------|
| IT活用支援事業 | パソコン、インターネット等を活用するための環境整備、サポートを行う。 | — | — | — | — | 実施見送り |
|----------|------------------------------------|---|---|---|---|-------|

※交流会、サロン事業、旅行会等の執行率（予算対支出額比）が100%を大幅に超えているが、当初予算積算時の想定実施人数に対して実数が多かったため、決算規模が大きくなっていることが大きな要因となっている。その他、助成金採択による追加物品購入による増加（サロン事業）等による。

(2) その他の事業

| 定款の事業名 | 事業内容 | 実施日時 | 実施場所 | 従事者の人数 | 支出額 |
|-----------|-------------------------------|------|------|--------|-------|
| 損害保険の代理業務 | 旅行の実施に伴い旅行傷害保険等を取扱う。 | — | — | — | 実施見送り |
| 広告事業 | ホームページ、パンフレット等に有料広告を掲載する。 | — | — | — | 実施見送り |
| 物販事業 | 若年認知症家族を支援するために寄付された物品等を販売する。 | — | — | — | 実施見送り |